

参考値

福島第一 1号機原子炉建屋上部における空气中放射性物質の核種分析結果

(データ集約：10/13)

採取場所	1号機原子炉建屋上部 (機器ハッチ開口部4階付近)		1号機原子炉建屋上部 (原子炉建屋大物搬入口)		1号機原子炉建屋上部 (原子炉建屋大物搬入口)		炉規則告示濃度限度 (Bq/cm ³) (別表第2第四欄 放射線 業務従事者の呼吸する 空气中の濃度限度)
	試料採取日時刻	試料濃度 (Bq/cm ³)	倍率 (/)	試料濃度 (Bq/cm ³)	倍率 (/)	試料濃度 (Bq/cm ³)	
1-131 (約8日)	平成23年10月12日 14時17分～15時17分	ND	-	ND	-		1E-03
Cs-134 (約2年)		1.2E-04	0.06	1.2E-05	0.01		2E-03
Cs-137 (約30年)		1.4E-04	0.05	3.3E-05	0.01		3E-03

試料濃度は、揮発性と粒子状の合計値。

. E- とは、 . × 10⁻ と同じ意味である。

その他の核種については評価中。

二種類以上の核種がある場合は、それぞれの濃度限度に対する倍率の総和を1と比較する。

本分析における放射能濃度の検出限界値を下回る場合は、「ND」と記載。

代表3核種の検出限界値は次のとおり。

揮発性のI-131が約7E-6Bq/cm³、Cs-134が約2E-5Bq/cm³。

粒子状のI-131が約4E-6Bq/cm³。

ただし、検出限界値は検出器や試料性状により異なるため、この値以下でも検出される場合もある。